

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年2月12日

東

上場会社名 株式会社ムロコーポレーション 上場取引所  
 コード番号 7264 URL <http://www.muro.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山口 誉 (TEL) 028-667-7122  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,150	4.4	962	△43.2	1,069	△43.5	738	△46.3
2019年3月期第3四半期	15,468	2.6	1,694	△6.9	1,890	△1.3	1,375	△0.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 744百万円(△37.7%) 2019年3月期第3四半期 1,195百万円(△19.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	121.73	—
2019年3月期第3四半期	222.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,393	16,848	69.1
2019年3月期	23,714	16,627	70.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,848百万円 2019年3月期 16,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	24.00	44.00
2020年3月期	—	22.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,902	7.5	1,331	△34.4	1,440	△40.2	944	△45.8	155.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) 睦諾汽車部件(湖北)有限公司、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	6,546,200株	2019年3月期	6,546,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	504,034株	2019年3月期	360,034株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	6,064,158株	2019年3月期3Q	6,186,195株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦を震源として全体的に低調に推移しましたが、第4四半期に入り米中貿易協議が第1段階合意に達して事態悪化に一定の歯止めがかかり、英国総選挙では与党保守党が大勝してブレグジットの道筋が見え、不透明な中にも明るい兆しが見えてきました。しかしながら、今年に入って中国の新型肺炎の広がりが大きな影を落とし、これからの影響が懸念されます。

一方国内経済は、相次ぐ自然災害の影響と消費税増税の反動減で10月の自動車販売が前年同月比25%減となり、米中貿易摩擦で輸出も低迷するなど厳しい環境となっております。さらに今年に入り発生した中国新型肺炎の影響は計り知れず、中国のみならず国内の経済下押し懸念も大きく、今後の経済情勢はより一層不透明感が増しています。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は、いがり産業グループを子会社化したことにより、16,150百万円（前年同期比4.4%増）となりました。しかしながら、いがり産業グループを除いた従来連結対象会社の売上高で見ると前年同期比で5.0%減少したことと、原材料費の値上りと鉄スクラップ価格の下落、労務人件費や減価償却費の増加、海外子会社の採算悪化等の影響により、営業利益は962百万円（前年同期比43.2%減）となりました。経常利益は、営業外での前期の為替差益86百万円が一転して56百万円の為替差損となったこともあり、1,069百万円（前年同期比43.5%減）となりました。結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、738百万円（前年同期比46.3%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 金属関連部品

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、13,948百万円（前年同期比5.3%減）となりました。国内は一部の完成車メーカーおよびその系列ユニットメーカー向け、トラック向け、中国の減産に伴う一部客先向けの売上が減少したことにより、減少しました。海外では、米国子会社の売上が製品打切り等により減少し、全体としても減少しました。

## ② 樹脂関連部品

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、1,458百万円となりました。

## ③ その他

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、743百万円（前年同期比0.3%増）となりました。海外は欧州や豪州、カナダなどの販売が減少しましたが、アメリカと韓国が増加し、全体として増加しました。国内は家庭用製品（チョイむきsmart）のメディア紹介の反響やネジ事業の新規販売が寄与し、全体として増加しました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ679百万円増加し、24,393百万円となりました。主な増加は受取手形及び売掛金349百万円、たな卸資産191百万円、流動資産のその他128百万円、有形固定資産615百万円、無形固定資産154百万円であり、主な減少は現金及び預金522百万円、投資有価証券131百万円、繰延税金資産128百万円であります。

### (負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ458百万円増加し、7,545百万円となりました。主な増加は支払手形及び買掛金282百万円、短期借入金234百万円、流動負債のその他380百万円、社債125百万円、固定負債のその他257百万円であり、主な減少は電子記録債務165百万円、未払法人税等291百万円、賞与引当金277百万円、長期借入金88百万円であります。

### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ220百万円増加し、16,848百万円となりました。主な増加は親会社株主に帰属する四半期純利益738百万円であり、主な減少は剰余金の配当金281百万円、自己株式の増加212百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は69.1%（前連結会計年度は70.1%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年11月12日に「業績予想の修正」で発表いたしました業績予想に変更はありません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

なお、2019年11月12日に発表いたしました「業績予想の修正」の為替レートは、1 USドルは108.7円を想定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,469,004	4,946,169
受取手形及び売掛金	2,584,758	2,934,643
電子記録債権	1,801,956	1,834,186
有価証券	1,463,474	1,408,405
商品及び製品	623,497	660,821
仕掛品	282,756	381,449
原材料及び貯蔵品	334,892	390,831
その他	306,887	435,296
流動資産合計	12,867,228	12,991,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,550,375	6,940,915
減価償却累計額	△3,870,682	△4,188,797
建物及び構築物（純額）	2,679,692	2,752,118
機械装置及び運搬具	12,699,621	13,683,651
減価償却累計額	△10,122,053	△10,797,590
機械装置及び運搬具（純額）	2,577,568	2,886,060
土地	1,353,239	1,475,664
建設仮勘定	270,129	112,053
その他	5,234,303	5,856,034
減価償却累計額	△5,001,897	△5,353,108
その他（純額）	232,405	502,926
有形固定資産合計	7,113,035	7,728,823
無形固定資産		
のれん	—	106,694
その他	128,814	176,578
無形固定資産合計	128,814	283,273
投資その他の資産		
投資有価証券	2,505,376	2,373,689
長期貸付金	11,197	5,514
繰延税金資産	216,034	87,265
その他	876,956	927,800
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	3,605,285	3,389,989
固定資産合計	10,847,136	11,402,085
資産合計	23,714,364	24,393,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	877,586	1,160,065
電子記録債務	2,986,159	2,821,157
短期借入金	300,000	534,382
1年内償還予定の社債	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	287,223	267,517
未払金	554,744	604,074
未払法人税等	318,285	26,389
賞与引当金	600,355	323,324
役員賞与引当金	40,160	35,827
その他	673,995	1,054,569
流動負債合計	6,638,511	6,837,308
固定負債		
社債	—	125,000
長期借入金	175,651	87,343
繰延税金負債	16,826	16,291
役員退職慰労引当金	21,303	21,296
退職給付に係る負債	132,198	98,573
その他	102,289	359,595
固定負債合計	448,271	708,100
負債合計	7,086,783	7,545,409
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	14,621,241	15,048,291
自己株式	△182,663	△395,351
株主資本合計	16,437,964	16,652,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	377,984	434,703
為替換算調整勘定	△128,533	△195,130
退職給付に係る調整累計額	△59,833	△43,417
その他の包括利益累計額合計	189,616	196,154
純資産合計	16,627,581	16,848,481
負債純資産合計	23,714,364	24,393,890

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	15,468,605	16,150,502
売上原価	11,898,518	13,202,513
売上総利益	3,570,086	2,947,988
販売費及び一般管理費	1,875,484	1,985,835
営業利益	1,694,601	962,153
営業外収益		
受取利息	46,516	63,899
受取配当金	25,159	29,330
太陽光売電収入	10,451	9,695
為替差益	86,997	—
その他	40,260	75,151
営業外収益合計	209,386	178,077
営業外費用		
支払利息	6,382	9,525
為替差損	—	56,622
減価償却費	4,628	4,082
その他	2,081	967
営業外費用合計	13,093	71,197
経常利益	1,890,894	1,069,033
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	192	—
固定資産売却益	652	796
貸倒引当金戻入額	—	3,353
特別利益合計	845	4,149
特別損失		
固定資産除却損	4,131	2,078
投資有価証券評価損	4,237	—
災害による損失	—	1,018
特別損失合計	8,368	3,096
税金等調整前四半期純利益	1,883,371	1,070,086
法人税、住民税及び事業税	406,220	208,955
法人税等調整額	101,195	122,902
法人税等合計	507,416	331,858
四半期純利益	1,375,955	738,228
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,375,955	738,228



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,375,955	738,228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△110,780	56,718
為替換算調整勘定	△73,204	△66,596
退職給付に係る調整額	3,796	16,416
その他の包括利益合計	△180,188	6,537
四半期包括利益	1,195,766	744,765
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,195,766	744,765
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## セグメント情報

## I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	14,727,459	—	14,727,459	741,145	15,468,605	—	15,468,605
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—
計	14,727,459	—	14,727,459	741,145	15,468,605	—	15,469,605
セグメント 利益	2,113,361	—	2,113,361	79,885	2,193,247	△498,646	1,694,601

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業等事業であります。
2. セグメント利益の調整額△498,646千円には、報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	13,948,854	1,458,315	15,407,169	743,332	16,150,502	—	16,150,502
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	773	773	—	773	△773	—
計	13,948,854	1,459,088	15,407,942	743,332	16,151,275	△773	16,150,502
セグメント 利益	1,398,714	36,084	1,434,799	102,681	1,537,480	△575,327	962,153

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業等事業であります。
2. セグメント利益の調整額△575,327千円には、セグメント間取引消去△773千円、報告セグメントに配分していない全社費用△574,554千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、イガリホールディングス株式会社の株式を取得したことに伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「車両関連部品事業」の1区分から、「金属関連部品事業」及び「樹脂関連部品事業」の2区分に変更しております。

また、当第3四半期連結会計期間より、睦諾汽車部件(湖北)有限公司を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。